

平成27年2月6日  
内閣官房内閣サイバーセキュリティセンター（NISC）

## 山口情報通信技術(IT)担当大臣の SECCON 2014決勝戦の視察及び閉会式挨拶について

山口大臣は、下記のとおり、東京電機大学（東京都足立区）で開催されるセキュリティコンテスト「SECCON 2014」決勝戦の視察及び閉会挨拶を行うこととなりましたので、お知らせいたします。

取材を希望される方は、主催者であるSECCON実行委員会までご登録をお願いします。

### 記

#### 1. 視察日程について

1. 日時 平成27年2月8日（日）
2. 場所 東京電機大学 東京千住キャンパス（東京都足立区千住旭町52-1）
3. ご視察時間  
「SECCON 2014」決勝戦（別紙資料参照）の日程のうち  
・2月8日13:40～14:30 の間を予定  
○決勝戦視察  
○閉会式挨拶
4. 取材登録  
取材希望の方は、SECCON実行委員会までご登録をお願いします。

#### 2. その他

大臣に緊急の用務が入った場合は、時間変更・中止となる可能性があります。その場合は速やかに御連絡いたします。

#### 【本報道発表に関する問い合わせ先】

内閣官房内閣サイバーセキュリティセンター  
伊藤、丹羽、島田  
電話 03-3581-3768（センター代表）

#### 【取材に関する登録先】

特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会  
事務局 林・坂内  
TEL：03-3519-6440 E-mail：info@seccon.jp

(別添)

2015年1月29日

特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会

## セキュリティコンテスト「SECCON 2014 決勝戦」を実施 ～世界 58 ヶ国、累計 4186 名参加の予選を勝ち抜いた 90 名が東京に集結～

特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会(事務局:東京都港区、会長:田中英彦、以下「JNSA」)は、日本における最大規模のCTF大会<sup>※1</sup>である「SECCON 2014」の決勝戦を2月7日(土)～8日(日)の2日間に渡って開催します。セキュリティコンテストSECCON 2014は、所属や年齢を問わず、学生から社会人まで参加できる日本最大の「ハッカー大会」です。今年度は横浜・長野・札幌・大阪で開催した地方予選のほか、インターネットから誰でも参加できるオンライン予選を日本語と英語で実施し、世界58ヶ国、累計4186名の参加がありました。これらの予選の中から、各予選を優秀な成績で勝ち進んだ全24チーム90名が一堂に集まり、その実力を競い合います。日本勢は13チーム、海外勢は米国・韓国・中国・台湾・ロシアなどから11チームが決勝戦に参加します。ポーランドから参戦するチームDragon Sectorは世界のCTFランキングで1位、DEF CON CTFで2年連続優勝の米国のチームPPPも来日します。CTF決勝戦の会場と併設された大ホールでは、一般の方も広くご来場いただける情報セキュリティに関するカンファレンスを併催いたします。会場内では、独立行政法人 情報通信研究機構(NICT)の協力によりCTF決勝戦の競技の様子をリアルタイムで可視化するシステム「NIRVANA改SECCONカスタムバージョン」を展示します。

### ■ SECCON CTF 2014 決勝戦・全国大会カンファレンス 開催概要

日程	2015年2月7日(土)～2015年2月8日(日)
場所	東京電機大学 東京千住キャンパス 1号館 住所:東京都足立区千住旭町5番(北千住駅東口1分)
主催	SECCON 実行委員会(日本ネットワークセキュリティ協会)
共催	東京電機大学
後援	高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部(IT総合戦略本部)、情報セキュリティ政策会議、総務省、文部科学省、経済産業省、警察庁、独立行政法人 情報通信研究機構(NICT)、独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)、一般財団法人 日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)、一般社団法人 日本経済団体連合会(経団連)
協賛	(ISC)2 Japan、SCSK株式会社、NRIセキュアテクノロジーズ株式会社、株式会社エルテス、株式会社カスペルスキー、一般財団法人 関西情報センター、株式会社教育システム / 株式会社人総研、KDDI株式会社、CodeIQ、サイボウズ株式会社、さくらインターネット株式会社、ソフトバンク・テクノロジー株式会社、株式会社ディアイティ、株式会社ディ・エヌ・イー、デル株式会社、テンプスタッフ・テクノロジー株式会社、トレンドマイクロ株式会社、株式会社ドワンゴ、日本アイ・ビー・エム株式会社、一般財団法人 日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)、日本電気株式会社、日本電信電話株式会社、株式会社日本レジストリサービス、株式会社ハートビーツ、株式会社日立システムズ、富士通株式会社、LINE株式会社、株式会社ラック(28社)

## ■ 決勝戦 参加チーム (24 チーム 90 名)

	予選通過大会	順位	チーム名	地域
1	SECCON 2014 summer CTF	#1	urandom	日本
2	SECCON 2014 summer CTF	#2	0x0	日本
3	SECCON 2014 summer CTF	#3	noraneco	日本
4	SECCON 2014 summer CTF	#4	Mr.Takeda	日本
5	SECCON 2014 summer CTF	#5	dodododo	日本
6	SECCON 2014 summer CTF	#6	m1z0r3	日本
7	SECCON 2014 summer CTF	#7	MMA	日本
8	SANS NetWars Tournament 2014 (tie)	#1	encrypti0x0n	日本
9	SECCON 2014 DNS Security Challenge	#1	scryptos	日本
10	MWS Cup 2014 (tie)	#1	Jinkai	日本
11	SECCON 2014 ARP Spoofing Challenge	#1	wasamusume	日本
12	SECCON 2014 x86 Remote Exploit Challenge	#1	tajima	日本
13	SECCON CTF 2014 online	#1	PPP	米国
14	SECCON CTF 2014 online	#2	binja	日本
15	SECCON CTF 2014 online	#3	Shellphish	米国
16	SECCON CTF 2014 online	#4	TOEFL Beginner	韓国
17	SECCON CTF 2014 online	#5	0ops	中国
18	SECCON CTF 2014 online	#7	Samurai	米国
19	SECCON CTF 2014 online	#8	HITCON	台湾
20	SECCON CTF 2014 online	#9	blue-lotus	中国
21	SECCON CTF 2014 online	#10	KAIST GoN	韓国
22	SECCON CTF 2014 online	#12	CyKor	韓国
23	SECCON CTF 2014 online	#14	Dragon Sector	ポーランド
24	SECCON CTF 2014 online	#15	MSLC	ロシア

## ■ SECCON CTF 2014 決勝戦

---

日時：2015年2月7日(土)～8日(日)

会場：東京電機大学 東京千住キャンパス 1号館 (1F 100周年ホール)

言語：英語 (日本語への逐次通訳あり)

定員：90名 (24チーム)

	2015年2月7日(土)		2015年2月8日(日)
12:30	受付	8:30	受付
13:00	開会式・競技説明	9:00	CTF 決勝戦 2日目
13:30	CTF 決勝戦 1日目	14:00	撤収
19:30	振り返り	14:20	表彰式・交流会
20:00	解散	16:30	解散

## ■ 競技形式：King of the Hill

---

運営が用意した仮想サーバ6台に対して全24チームがハッキングを仕掛けます。

攻撃ポイントと防御ポイントの総合点で順位を競います。

## ■ 優勝特典 Prize

---

- **優勝：「DEF CON CTF 2015 finals」出場権 (1チームのみ)**

2015年8月にラスベガスで開催される「DEF CON CTF 2015 finals」に出場できる権利

- **特別賞：「Hardening 賞」**

2015年6月に沖縄で開催される大会に1チーム4名までご招待

- **特別賞：「Medical × Security Hackathon 賞」**

2015年3月に福島で開催される大会に1チーム2名までご招待

- **副賞：健闘したチームにスポンサー企業賞の授与あり**

## 【ニュースリリースに関するお問い合わせ／取材のお申込み】

特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会 事務局 林・坂内

TEL：03-3519-6440 E-mail：info@seccon.jp